

平成30年12月10日

洞爺湖町議会平成30年12月会議
教 育 長 行 政 報 告

番 号 件 名

- 1 国際博物館会議京都大会に伴うポストカンファレンス誘致実行委員会の設立について
- 2 虻高未来づくり推進委員会からの提言について
- 3 虻田中学校暖房用ボイラー停止に係る本格復旧等について
- 4 各種事務事業の取組状況について

1 国際博物館会議京都大会に伴うポストカンファレンス誘致実行委員会の設立について

伊達市及び洞爺湖町にある博物館等を地域資源として積極的に活用し、新たな観光地づくりを推進しようという「伊達洞爺湖ミュージアム地域振興プラットフォーム総会」が、このほど開催されました。

このプラットフォームは、北海道開発局室蘭開発建設部が地域活性化を支援する事業で、両市町、胆振総合振興局、室蘭運輸支局などのほか、観光協会、商工会（商工会議所）などの民間団体、旅行業者などで構成されています。

総会では、来年度の事業として、9月に日本では初めて開催される国際博物館会議京都大会（ICOM KYOTO 2019）の参加者を対象に、数十人規模のポストカンファレンス（大会後の学術協議会）の実施を目指すために実行委員会が設置され、委員長に伊達市長が選出されました。

事業内容としては、世界の考古学者や博物館学者などを対象とし3日間の日程で基調講演、パネルディスカッションのほか、縄文遺跡群、洞爺湖有珠山世界ジオパーク、アイヌ文化施設などの視察が予定されています。

西胆振の自然、歴史、文化への国際的な理解が深まることが期待されるとともに、両市町のPRにもつながることから、関係機関と連携しながら取り組んでまいります。

2 虻田未来づくり推進委員会からの提言について

虻田高等学校は、入学者数の減少等により平成26年度から地域キャンパス校となり、本年4月からは地域連携特例校へ変更となり、より地域との連携や支援の強化が求められるなど、虻田高等学校を取り巻く状況が大きく変化を見せています。

このようなことから、洞爺湖町内唯一の高校である同校の存続を図るとともに、虻田高等学校の未来に向けての振興策を、学校関係者、地域及び行政が一体となって検討し、推進することを目的として、虻田未来づくり推進委員会を設置して検討してまいりましたが、このほど「虻田高等学校の未来づくりに関する提言書」がまとまりました。

提言書では、虻田高等学校の将来像を示したうえで、魅力化、地域などとの連携や学生生活などについて、取り組むべきとする事業が提言されています。

提言書の内容について町長部局と協議を進め、地域のみなさんの理解と協力を得ながら具体的な取組を進めてまいります。

3 虻田中学校暖房用ボイラー停止に係る本格復旧等について

虻田中学校では、暖房用ボイラー煙突内部の壁面崩落により暖房機の使用を停止し、応急措置として教室等に個別暖房を設置し対応しております。本格復旧に向け費用や復旧期間等から検討を進めた結果、現在のボイラー煙突の復旧ではなく各教室等に個

別暖房機を設置することとしました。本会議に本格復旧に係る補正予算を提案しておりますので、ご審議いただきますようお願い申し上げます。

また、虻田中学校以外の暖房用等煙突のある小中学校等（洞爺湖温泉小学校、とうや小学校及び洞爺学校給食センター）について、再度、アスベスト含有断熱材使用の有無を確認するため、専門業者に分析調査を依頼しており、分析結果がでましたら、改めてご報告申し上げます。

4 各種事務事業の取組状況について

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告いたします。

(1) とうや湖スポーツまつり2018の開催について

10月8日（月）、あぶた体育館や虻田ふれ合いセンターを会場に「とうや湖スポーツまつり2018」が行われました。

スポーツまつりは体育の日になんで、スポーツに親しみ、健康増進を図ろうと洞爺湖町体育協会など各関係団体が実行委員会を組織し、毎年行われているもので、今年は小学生からご年配の方まで約100名が参加しました。

これまでの種目である縄跳び大会やフロアカーリングの他、ドッチビー・アルティメットやボルタリングの体験会などのニュースポーツが加えられたことで、会場には昨年以上の歓声が広がっていました。

(2) 洞爺湖町総合文化祭の開催について

平成30年度洞爺湖町総合文化祭が、虻田地区はあぶたふれ合いセンターのステージ部門（10月20、21日：延370名）を皮切りに、あぶた体育館での展示部門（10月27日～29日：延846名）などが11月10日まで実施されました。また、洞爺地区では洞爺総合センターを会場に展示部門（11月2日～4日：延286名）とステージ部門（11月23日：127名）が行われました。

両地区の展示部門では、洞爺湖町文化団体協議会並びにとうや文化協会の会員の方々の個性あふれる作品が来場者の目を楽しませ、ステージ部門では華やかで迫力のある演目が披露され、観客のみなさんから盛んな拍手が送られていました。